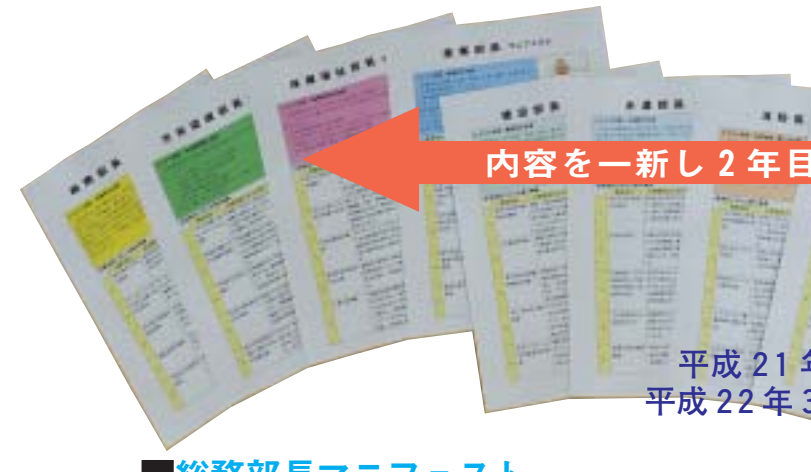


平成21年度 部長 マニフェスト

内容を一新し2年目がスタート

平成21年度の部長マニフェストを紹介します。原則、平成22年3月末を期限として取り組みます。



平成21年度の「部長マニフェスト」の内容がまとまりました。

昨年度、県内で初めて取り組んだ部長マニフェスト。今年度は、機構改革により部が2つ増え、部長ら8人による40項目です。その4割にあたる16項目は、昨年度に引き続き取り組みます。

ドクターヘリの離着陸場の追加設置、麻しん・風しんの予防接種率の向上、鳥獣の被害防止などを新規に取り入れられました。目標数値は、全体的に昨年度より少し高い領域で設定。昨年度、目標を達成したものはさらに上を目指しました。

部長マニフェストの内容は、7月10日(金)、昭和公民館を皮切りに市内6会場を回る「ガラス張り公開市長室」でもお知らせします。

問い合わせ 秘書室
08215

建設部長マニフェスト

取 り 組 み 内 容



穂山義弘 建設部長

- ① 道路と水路のパトロールを年100回実施
- ② 平成21年12月末までに、地元要望の道路改良工事の発注率90%
- ③ 清音神在本線の中原地域内の全線(800m)開通
- ④ 公園78か所の遊具や砂場点検を年2回実施
- ⑤ 住宅リフォームの相談週間を年2回実施

水道部長マニフェスト

取 り 組 み 内 容



安延孝明 水道部長

- ① 老朽化した石綿セメント管を300m分取り替え
- ② 水洗化人口を前年比2.5%増へ [現在5万3412人]
- ③ 水道料金や下水道使用料を口座振替する人を前年度比2%増に [現在82.8%]
- ④ 下水道使用料の収納率を97.8%に [現在97.6%]
- ⑤ 昭和地区の簡易水道の整備率を90%に [現在88.6%]

消防長マニフェスト

取 り 組 み 内 容



大角洋二 消防長

- ① 住宅用火災警報器の設置率を50%に
- ② 婦人防火クラブを新たに5クラブ結成へ [現在2クラブ]
- ③ 救急安心カードの普及率を50%に [現在36%]
- ④ ドクターヘリの離着陸場を20か所に [現在16か所]
- ⑤ 応急手当の受講者数を救命講習で2000人に

教育次長マニフェスト

取 り 組 み 内 容



加藤信二 教育次長

- ① 学校施設の耐震化率を54.8%に [現在53.6%]
- ② すべての学校図書室の蔵書数を標準冊数以上に
- ③ 公民館の主催講座などの満足度を80%に
- ④ わくわくスポーツデーの参加者を1000人に
- ⑤ 市民団体などが主催する郷土史や文化財の講演・講座への講師派遣を20回

総務部長マニフェスト

取 り 組 み 内 容



風早俊昭 総務部長心得

- ① 岡山県立大学からインターンシップの学生を5人受け入れる
- ② 総社市ホームページの内容を充実し、1日当たり1200件のアクセスを目指す
- ③ 自主防災組織率を20%に [現在18.1%]
- ④ 実質公債比率を平成25年3月末までに19.0%へ [現在20.3%]
- ⑤ 納税義務者の45%を口座振替に [現在43.5%]

市民環境部長マニフェスト

取 り 組 み 内 容



小野照生 市民環境部長

- ① ごみの減量化。平成17年度比20%減を維持
- ② 自然環境保全の意識高揚や啓発のため、観察会や講演会などを12回開催
- ③ 太陽光発電システムの設置補助数を40基に
- ④ 交通安全教室を105回開催 [昨年94回]
- ⑤ 市民憲章を唱和・実践する会への加入団体数を20団体増やす [現在77団体]

保健福祉部長マニフェスト

取 り 組 み 内 容



松森徹 保健福祉部長

- ① 障がい者巡回相談を6会場で5回ずつ開催
- ② 麻しん・風しんの予防接種率を95%に
- ③ 特定健診の受診率を40%に [現在26.6%]
- ④ 夜間急病診療体制で、水曜日の輪番参加の医療機関を14に [現在13]
- ⑤ いきいき百歳体操の新規実践会場を20か所増やす

産業部長マニフェスト

取 り 組 み 内 容



高谷幸男 産業部長

- ① 耕作放棄地を10ha解消
- ② 鳥獣による被害率を前年比10%減に
- ③ 中小企業保証融資の認定事務をすべて2日以内に完了
- ④ 観光地や観光施設25か所の点検パトロールを月1回実施
- ⑤ 優良企業を1社誘致